

揮発性有機化合物(VOC)排出抑制対策検討会

洗浄小委員会

説明資料

2004年9月16日

(社)日本鉄鋼連盟

1. (社)日本鉄鋼連盟の概要

- ・ 1947年11月発足
鉄鋼の健全な生産、流通、消費および貿易を促進し、もってわが国経済の発展と国民生活の向上に寄与することを目的に事業を展開。鉄鋼業の総合的な調査研究機関として活動。
- ・ 会員社数 133社
 - 製造業者 62社
 - 販売業者 65社
 - 鉄鋼関連団体 6団体
 - 日本鑄鍛鋼会、普通鋼電炉工業会、
 - 全国厚板シャング工業組合、亜鉛鉄板東部問屋組合、
 - 亜鉛鉄板西武問屋組合、全国コイルセンター工業組合

2. VOC排出施設の概要(1)

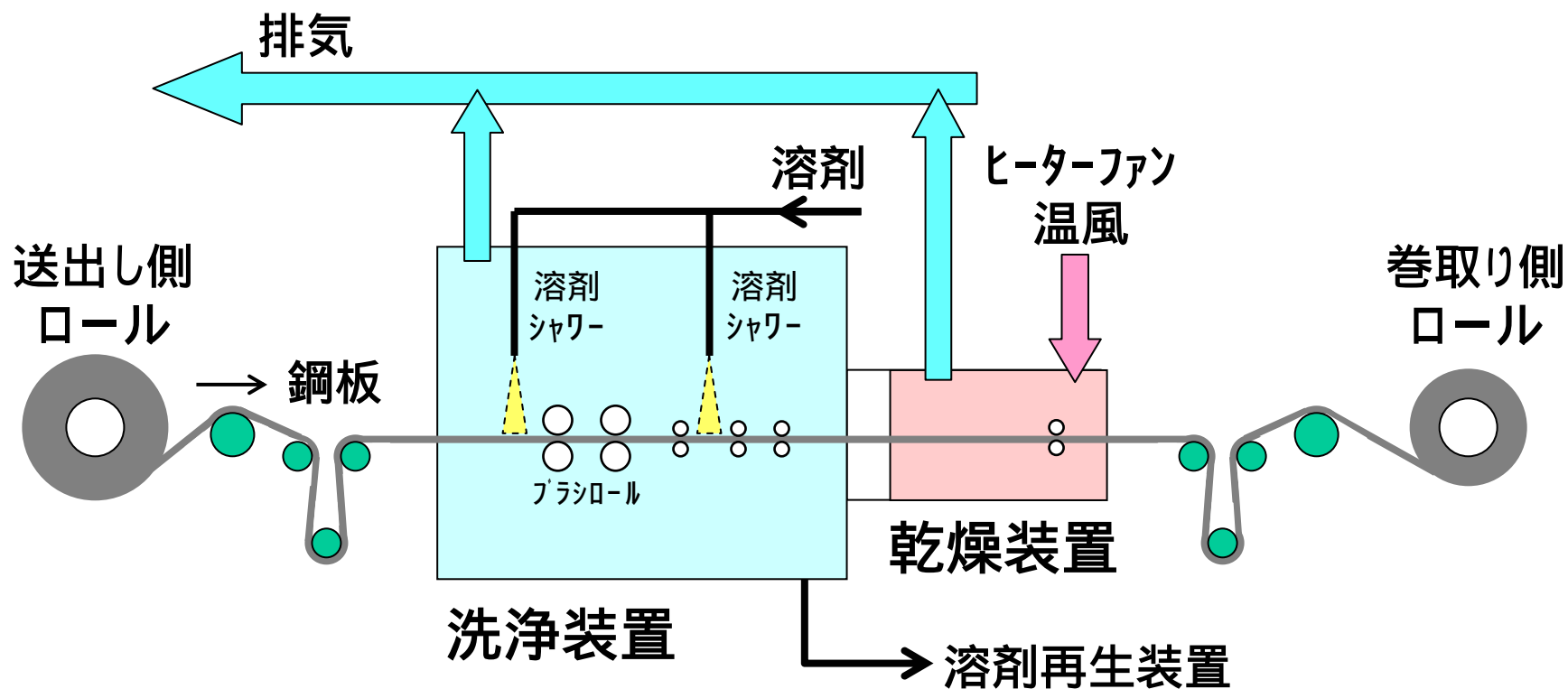
- ・鉄鋼業における洗浄施設：
圧延後の鋼板等に付着している圧延油を、VOC含有溶剤により洗浄除去するための施設
- ・洗浄施設を有する事業所数：7社・10事業所

排出量 [*] (トン/年)	100	50～100	10～50	10	計
施設 (事業所)	2	2	5	1	10

*：H14年度PRTR届出より集計
ジクロロメタン，トリクロロエチレン，フルオロエタンの大気排出量
洗浄施設を有する事業所合計 = 650トン

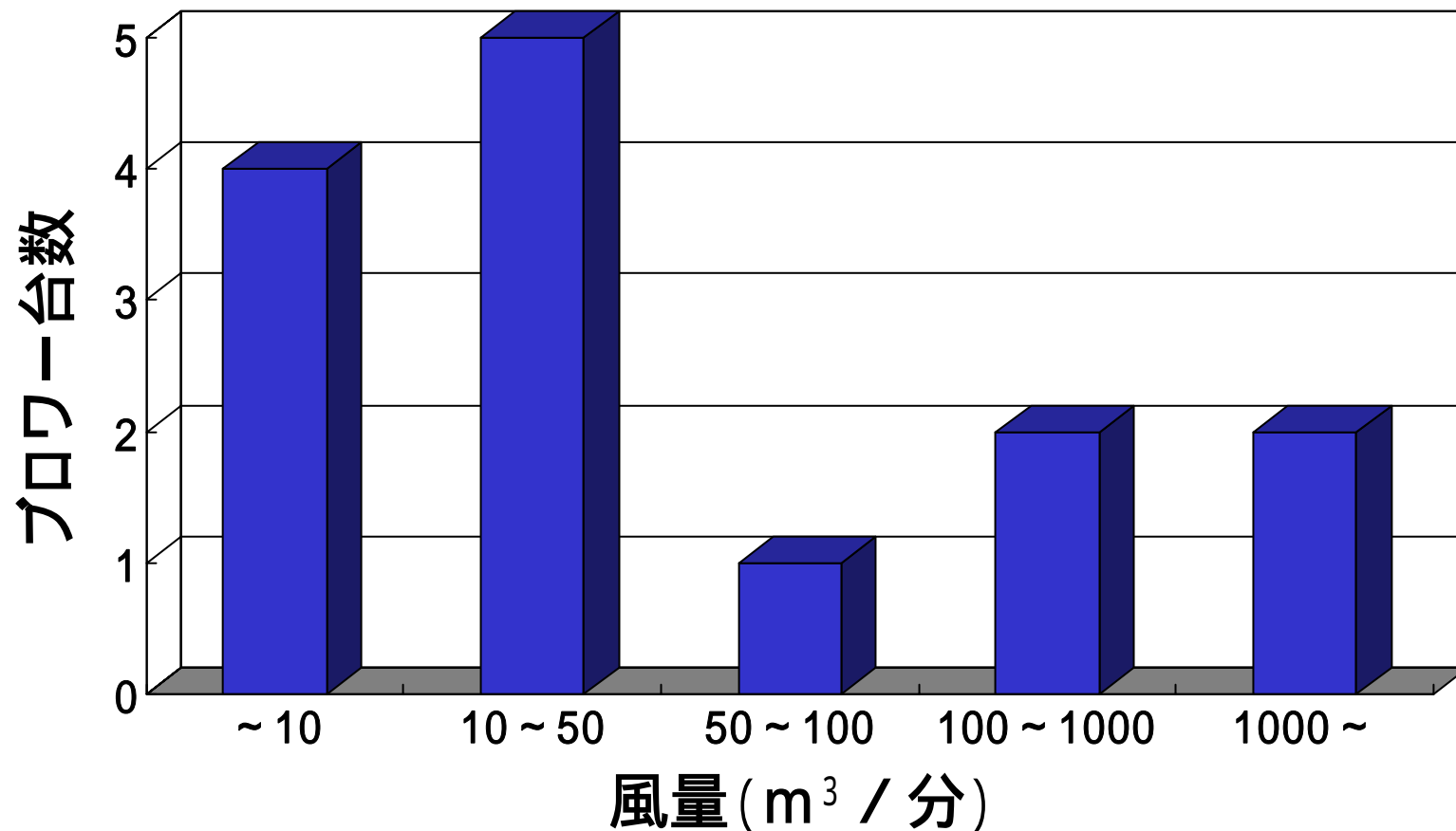
2. VOC排出施設の概要(2)

吹付け式洗浄施設の例



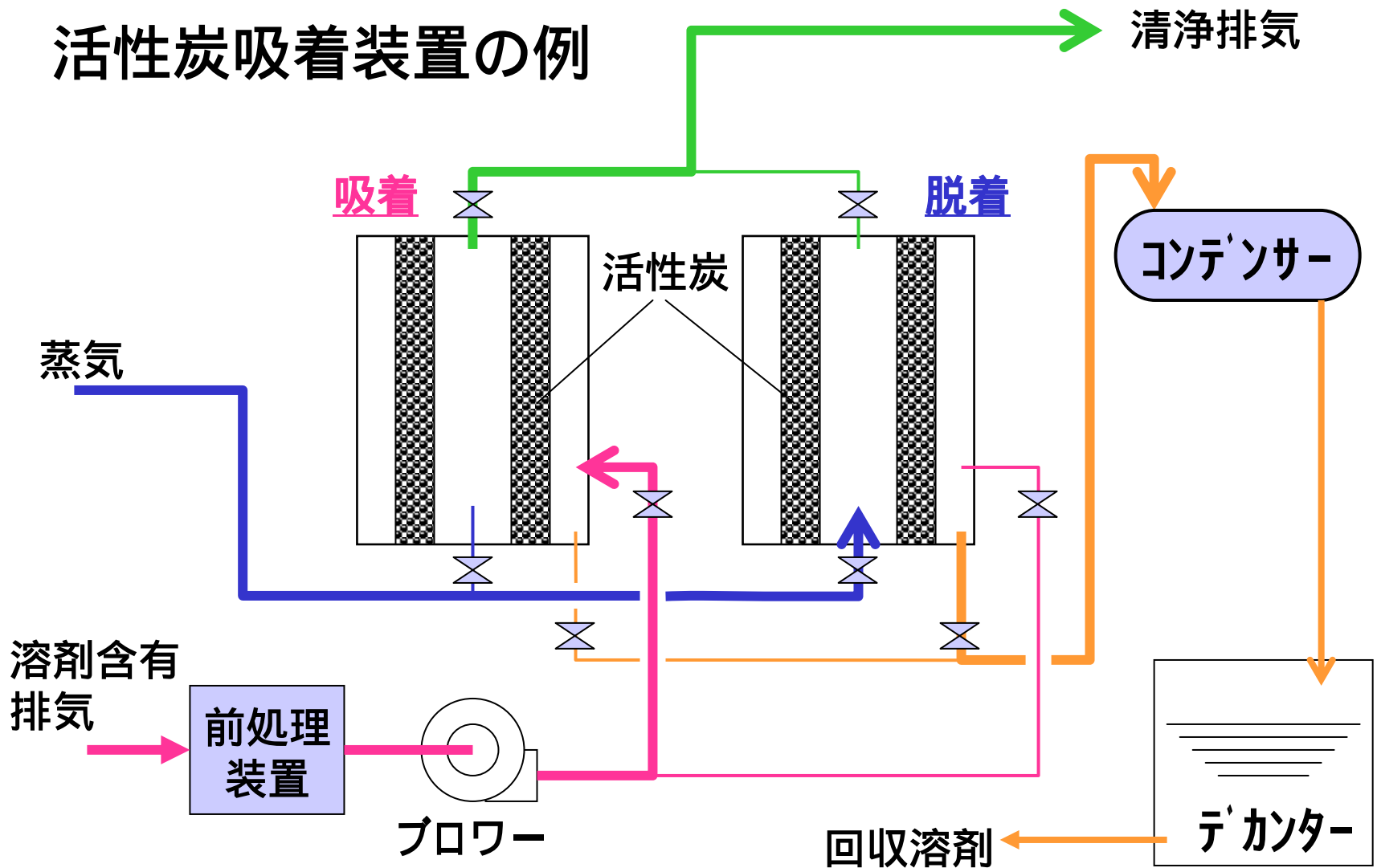
3. VOC排気状況

洗浄・乾燥施設の排気ブロー(7社13台)の風量
平均 $370\text{ m}^3/\text{分}$



4. VOC排出抑制対策

活性炭吸着装置の例



5 . V O C 排出抑制に係る自主的取組み (1)

有害大気汚染物質 4 物質の例

- 鉄鋼連盟では、経済産業省並びに環境省がまとめた「事業者による有害大気汚染物質の自主管理促進のための指針」に基づき、自主管理計画を策定

第1期: 1997年3月 (1997 ~ 1999年度)

第2期: 2001年7月 (2001 ~ 2003年度)

- 対象は、ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタンの4物質

5 . V O C 排出抑制に係る自主的取組み (2)

取組みの状況

物質	第1期			第2期(目標)		第2期(実績)	
	H7年度	H11年度	削減率	H15年度	削減率	H15年度	削減率
ベンゼン	1,939	728	62%	330	55%	260	64%
トリクロロエチレン	557	391	30%	240	40%	225	43%
テトラクロロエチレン	124	113	9%	68	40%	79	30%
ジクロロメタン	1,417	1,653	17%	992	40%	496	70%
計	4,037	2,885	29%	1,630	44%	1,060	63%

5. VOC排出抑制に係る自主的取組み(3)

今後の自主的取組みの検討方針

- ・対象物質を特定して管理
対象物質：P R T R対象及び非対象の主要V O Cで、
取扱いが把握可能な物質
- ・V O Cの排出形態は多様であり、排出実態に応じて
合理的かつ効果的な排出抑制対策を実施できる
よう、各事業者の自主性を尊重
- ・業界内で排出抑制事例を共有し水平展開を促進
- ・削減目標は2000年度比で2010年度末までに3割の
削減を目途